

2023年4月5日

各位

株式会社MBSメディアホールディングス
株式会社MBSライブエンターテインメント
株式会社毎日放送

MBS新劇場発表記者会見を開催しました

本日、MBSグループが運営する新劇場についての会見を実施しました。

新劇場の名称は、「SkyシアターMBS（スカイシアターエムビーエス）」に決定いたしました。



当劇場は2024年3月、JR大阪駅直結の「JPタワー大阪」内に、商業施設「KITTE大阪」や大阪ステーションホテルの開業に先駆けて先行オープンいたします。多彩な公演に対応可能な最新設備や、快適にご観劇いただける空間など、お客様にライブエンターテインメントを存分にお楽しみいただくことにこだわりぬいた設計で、劇場でしか体感できないリアルな感動をお届けします。

ネーミングライツ・パートナーとなるSky株式会社は、地元大阪で設立されたソフトウェア開発会社で、「関西の舞台芸術を応援したい」という強い意志を持っていただいていることから、今回の契約締結に至りました。

会見では、MBSメディアホールディングス代表取締役社長の高山将行より劇場全体の構想、毎日放送代表取締役社長の虫明洋一より毎日放送としての想い、MBSライブエンターテインメント代表取締役社長の松本圭司と劇場支配人の村田元より劇場や公演の詳細が語られました。

また当劇場では、開場記念の「オープニングシリーズ」として、約1年かけてさまざまなジャンルの話題作を上演。その第1次発表が行われ、第1弾公演となる舞台『中村仲蔵』にて主演を務める俳優の藤原竜也さんが登場。新劇場の幕開けとなる作品への意気込みや、かつてMBSが運営していたシアターBRAVA!で上演された作品に出演した際の思い出などをお話いただきました。

記者会見の発言概要は下記の通りです。

【MBSメディアホールディングス 代表取締役社長 ^{たかやまきよき} 高山将行】

MBSグループでは、2016年にシアターBRAVA!が閉館してから、次の機会を探して参りましたが、ご縁があって、JPタワー大阪内という素晴らしい場所で新劇場をスタートできることになりました。MBSグループを代表して、厚く御礼申し上げます。

MBSグループは、メディア企業であり、コンテンツの制作や発信にこだわり続ける存在です。そして、さまざまな地域の「にぎわいの創出」もまたメディア機能のひとつだと考えています。この劇場が、ご来場していただくお客様や出演者、スタッフの方々の「わくわく感」に包まれて、にぎわいを生み出すものになるようにしていきたいと、MBSグループ一同、願っております。

【毎日放送 代表取締役社長 ^{むしあきようち} 虫明洋一】

ライブエンターテインメントはコロナ禍で痛手を負いましたが、だんだんと立ち直ってきた今、新劇場の発表を迎えられたことに意義があると感じています。劇場オープンの1年後には大阪万博が開幕し、関西エリアは国内外から多くのゲストをお迎えすることになります。新劇場は、超一流のエンターテインメントによるおもてなしで、関西文化の発展に貢献してまいります。毎日放送が得意とするアニメ分野も、テレビから映画、舞台、さらには美術展など、コンテンツのマルチ展開が当たり前になり、放送局の成長戦略の目玉になっています。その中でもSkyシアターMBSは、ライブエンタメを担う重要拠点として、大きく育てていきたいと思っております。

【MBSライブエンターテインメント 代表取締役社長 ^{まつもとけいじ} 松本圭司】

新劇場の使命は、国内外の超一流のエンターテインメントを誘致して、お客様に劇場でしか体験できないライブの感動をお届けすることです。今回ネーミングライツを導入した背景には、劇場を長く発展させるために、共に関西の劇場文化を盛り上げていただける企業のご協力が必要だという考えがあります。その中で、コロナ禍の演劇界を応援してこられたSky株式会社と出会い、パートナーとしてスタートすることが決まりました。Sky株式会社とMBSグループが共に創り上げていく思いを込めて、SkyシアターMBSと名付けさせていただきました。

【MBSライブエンターテインメント 劇場支配人 ^{むらた はじめ} 村田 元】

良い作品が集まれば、お客様は劇場にお越しくくださるという発想のもと、「クリエイターのあらゆる創造力に応える劇場」をコンセプトに設計しました。設計にあたっては、シアターBRAVA!の構造を引き継ぎつつ、11年間に蓄えたノウハウをつぎ込んでさらに発展させたものになっています。大掛かりな演出の舞台・コンサートやダンス・演芸・古典芸能など幅広い作品に対応できるので、関西の皆様にも多彩な作品をお届けできると感じています。

【Sky株式会社 代表取締役 ^{おおうらじゅんじ} 大浦淳司】※メッセージを代読

Sky株式会社は創業以来、「人」「社会」「技術」をつなぎ、豊かな情報社会の実現を目指してまいりました。このたび、株式会社MBSライブエンターテインメントとネーミングライツ契約を結び、「SkyシアターMBS」を通して関西の劇場文化を応援していくことになりました。MBSグループとパートナーシップを組み、超一流のエンターテインメントによるLIVEの感動を皆様にお届け出来ることを嬉しく思います。

【舞台『中村仲蔵』 主演 ^{ふじわらたつや} 藤原竜也】

新しく劇場ができること、そしてオープニングシリーズ第1弾の公演を務めさせていただくことを、演劇人として大変嬉しく光栄に思っています。新しい作品をつくるということは、苦しくも有意義です。とても楽しみにしています。多くの方にご協力いただき、出演者・スタッフ一同、力を合わせ、僕たちだからこそできる舞台『中村仲蔵』を、SkyシアターMBSで創り上げていきたいです。

劇場概要

劇場名：S k yシアターMBS

開場時期：2024年3月下旬

場所：JPタワー大阪 西側 5～8階部分（エントランスは6階）

運営：MBSメディアホールディングス／MBSライブエンターテインメント

劇場公式ウェブサイト：<https://stm-mle.jp/>

オープニングシリーズ

・3月下旬

舞台『中村仲蔵』

脚本：源 孝志

演出：蓬莱竜太

主演：藤原竜也（中村仲蔵 役）

企画制作：ホリプロ

・4月上旬

ブロードウェイミュージカル『カム フロム アウェイ』

脚本・音楽・歌詞：アイリーン・サンコフ、デイビット・ハイン

演出：クリストファー・アシュリー

ミュージカルステージング：ケリー・ディヴァイン

出演：安蘭けい、石川 禅、浦井健治、加藤和樹、咲妃みゆ、シルビア・クラブ、田代万里生、橋本さとし、濱田めぐみ、森 公美子、柚希礼音、吉原光夫（五十音順）

企画制作：ホリプロ

・4月中旬

『リア王』

作：ウィリアム・シェイクスピア

訳：松岡和子

演出：ショーン・ホームズ

・4月下旬

MBSテレビ presents 『落語会』

・7月下旬

こまつ座『母と暮せば』

原案：井上ひさし

作：畑澤聖悟

演出：栗山民也

・10月

ヨーロッパ企画

作・演出：上田 誠

※2023年4月5日時点の情報です。